

令和 6 年 5 月 28 日

保護者様

京都市立松陽小学校
校長 鷲田 裕

台風・地震等に対する非常措置についてのお知らせ

青葉の美しい季節となってまいりました。平素は、松陽教育のためにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本校においては、台風等により「京都南部」又は「京都・亀岡」区域に「特別警報」「暴風警報」「避難勧告」「避難指示（緊急）」が発令された場合、または、京都市域に「震度5弱以上の地震」が発生した場合には、次のような措置をとりますので、テレビ・ラジオ・インターネット等の情報に注意してください。「大雨警報」「洪水警報」及び各種「注意報」については、学校から特別の連絡がない限り普段通りの登下校になります。

尚、学校への電話での問い合わせは、緊急電話回線確保（関係機関連絡・学校待機児童連絡等）のためご遠慮ください。

1 特別警報について

* 登校前に「特別警報」が発令されている場合

- | |
|--|
| ①児童の下校時から午前0時までに「特別警報」が解除された場合、翌日は第5校時より始業します。 |
| ②午前0時から登校前までに「特別警報」が発令された場合、当日は臨時休業とします。 |

* 在校中に「特別警報」が発令された場合

- ①校区の状況が確認できるまで、原則、児童は学校に待機します。
- ②状況確認後、「引き続き学校への待機」「外部の避難場所への移動」「保護者への引き渡し」を判断し、保護者の方々に対して緊急メールの配信や学校ホームページ等で連絡いたします。
- ③下校の場合は、「保護者への引き渡し」を原則とし、集団下校は行いませんのでご了承ください。

2 暴風警報について

* 登校前に「暴風警報」が発令されている場合

- ①「暴風警報」が解除されるまでは、登校を見合わせ、自宅待機させてください。
- ②「暴風警報」が解除された場合については、以下の措置を取ります。

解除の時刻	始業について	集団登校について
午前7時までに解除	平常の始業	通常通りの集団登校
午前9時までに解除	第3校時(10:35)より始業	10:15頃に学校に着くように集団登校
午前11時までに解除	第5校時(13:40)より始業 ※給食は中止 ※金曜日は13:15より始業	13:20頃に学校に着くように集団登校 ※金曜日は13:00頃に学校に着くように集団登校

- ③午前11時現在、「暴風警報」が発令中の場合は臨時休業とします。

※校区の被害状況により、上記の対応を適用しない場合は、学校から特別に連絡をいたします。

* 在校中に「暴風警報」が発令された場合

- 授業を中止して、町別担当の先生引率のもと、集団下校します。(学校待機児童はお迎えや連絡がつくまで学校で待機します。)なお、松陽児童館は閉鎖となりますので、児童館からのおたよりをご参照ください。
- ※以上を原則としますが、気象状況、帰宅に要する時間、通学路の状況、家庭状況などを十分配慮し、帰宅させるかどうか決定します。

3 土砂災害による避難勧告・避難指示（緊急）について

* 登校前に「避難勧告」または「避難指示（緊急）」が発令されている場合

* 在校中に「避難勧告」または「避難指示（緊急）」が発令された場合

※上記のいずれの場合も、解除の時刻、始業、集団登校の基準は、「暴風警報」が発令された場合に準じます。

お願い

- ・警報等が発令されるおそれのある時点で、児童が帰宅時に保護者が不在になる場合（学校待機児童を除く）は、緊急連絡先を連絡帳に記入していただく等、必ず連絡のとれるようにしてください。
- ・「特別警報」「暴風警報」「避難勧告」「避難指示（緊急）」発令時の下校方法（確認をしておいてください。）

A 集団下校で自宅へ

B 学校待機

C 集団下校で自宅以外へ

※4月時点で「防災カード」で学校にお申し出いただいた下校方法から変更がある場合は、直ちにご連絡ください。

4 震度5弱以上の地震に対する非常措置について

*登校前に発生した場合

○京都市域に「震度5度弱以上の地震」が発生した時は、次の登校日を臨時休業とします。

※学校所在の西京区だけでなく、京都市域のいずれかの行政区で「震度5弱以上」を観測した場合の措置です。

※下校後、深夜0時までに発生した場合は翌日を臨時休業に、深夜0時以降、登校までに発生した場合は、当日を臨時休業にします。

※休業日、休前日の下校後に発生した場合は、原則として休業明けの登校日を臨時休業としますが、安全が確認でき、授業等を実施する場合は、緊急メールの配信や学校ホームページ等により、授業等を実施する旨を連絡します。

○臨時休業とした場合、登校の再開日は、学校及び近隣の被災状況を確認の上、学校から連絡します。

*在校中に発生した場合

○直ちに臨時休業としたうえで、余震等の影響を踏まえ、下校の安全が確認できるまでは学校に留め置くこととします。帰宅については、保護者への引き渡し帰宅とします。

上記の措置は**令和6年度中、継続**いたします。

- ・この用紙は、**見られる場所に掲示**して、「**特別警報・暴風警報・避難勧告等**」発令時、また**地震発生時に活用**してください。
- ・「**すぐる**」配信については、お気に入りに登録し、いつでも見られるようにしておいてください。